



昭和新山をバックに記念撮影

## 北海道留寿都村を訪問

7月27日から30日までの3泊4日の日程で、市内の小学5・6年生23人の「ちびっこ親善使節団」が北海道留寿都村を訪問しました。

1日目は、支笏湖畔で「苔の洞門」「昭和新山」「熊牧場」を見学した後、留寿都村に到着。留寿都村役場の職員をはじめ、留寿都高校の皆さんや地元の小中学生に出迎えられ、交流バーベキュー大会を楽しみました。

2日目は、留寿都高校生の皆さんのお世話で、じゃがいも掘りを体験した後、楽しみにしていたルスツリゾートで思う存分に遊びました。

3日目は、留寿都村を後に

して、小樽運河を散策し、札幌市の大倉山ジャンプ台を見学。本場の札幌ラーメンを食べべて市内のホテルで一泊し、翌日帰路につきました。

北海道の大自然に囲まれ、多くのことを学んだ4日間。いろんな体験を通じて、さらにたくましくなったことでしょう。



バーベキュー大会で楽しく交流

はるかな距離を越えて

# 北海道留寿都村と養父市が交流

養父公民館では7月下旬から8月上旬にかけて、留寿都村と養父市の子ども交流事業を実施。双方の子どもたちがはるかな距離を越えて交流しました。

留寿都村とは、牛が取り持つ縁で、昭和56年に旧養父町と同村が姉妹提携。今まで、児童生徒を中心に交流を続けてきましたが、4月の合併後もこの提携はそのまま新市に引き継がれ、新しいスタートを切っています。



▶中はとっても涼しかった  
(養父市・大藪古墳群にて)

## 留寿都村から養父市へ

8月2日から1泊2日の日程で、留寿都村から小学生10人が養父市を訪れました。

やぶ生涯学習センターで養父市職員らが出迎えた後、一行は宿泊先のほたるの里で、交流バーベキュー大会を実施。留寿都村を訪問した小学生23人とその保護者らで歓迎しました。

2日目は、養父市内の探訪に出発。養父市場の「錦鯉」、大藪の「古墳」を見学した後、